

株式会社ヤマダ電機

「群馬大学基金」への寄付について

2017年8月23日(水)、ヤマダ電機本社(群馬県高崎市)において株式会社ヤマダ電機から10,000,000円、ヤマダ電機従業員及びグループ会社、山田昇記念財団、協力会社等から6,284,000円の合計16,284,000円を「群馬大学基金」に寄付いたしました。

国立大学法人群馬大学は、北関東を代表する総合大学として、豊かな教育と高度な専門性をもった人材を育成し先進的かつ世界水準の学術研究を推進しています。そして地域社会から世界まで開かれた大学として貢献するために 1.学生の修学支援に資する事業 2.大学運営全般に係わる事業 3.重粒子線治療の普及・発展に資する事業に取り組むことを目的に「群馬大学基金」を創設しています。

ヤマダ電機グループ及び山田昇記念財団・協力会社等は、当社グループの CSR 活動の一環として、国立大学法人群馬大学の継続的な教育支援と質の向上及び社会貢献活動を目的とした、「群馬大学基金」の活動に賛同し、先進医療と地域発展の貢献に協力するために上記金額を寄付いたしました。

当社グループは、今後も CSR 活動の一環として社会や地域貢献活動に取り組んでまいります。

